

高輪中学校・高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート
2019年 6月 14日 (金)

2019年6月14日、天候もよく、明るい陽射しの中、高輪中学校の学校訪問会が行われました。

校舎の入り口前のグラウンドでは、授業中の生徒の活気ある声が訪問者を迎えてくれました。



坂本校長より、「高輪ゲートウェイができることで最寄駅が増えます」という話や「本学は進学校だが多感な時期のお子様を預かるので人間形成も重視しています」とお話がありました。

また、教頭平野先生より「授業について、クラブ活動について、体験型授業、大学進学実績」のお話がありました。生徒の様子や2020年に向けた取り組みの話がありました。

入試広報部部長の真壁先生より2019年の入試概要について「受験料の改定、算数のみ受験の受験料を23,000円から10,000円に変更すること。web申し込みを開始します」と変更点についてお話がありました。今春の入試については「平均点で6割を取れている子が合格している」とのことでした。

説明会のあとは校内見学。静かな中学習する生徒の邪魔をしないように校内を周りました。

図書室や、50台のPCが並ぶコンピュータールーム、学食など、立派な施設を見学させていただきました。

学食の内容について熱心に質問をされる保護者が多かったです。



先生方の熱心な説明に、参加された保護者の皆様は聞き入っていました。また、授業の見学では、活発に発言をする在校生のみなさんが印象的でした。

参加された保護者様からは、「どのように大学合格実績が伸びたのか、よくわかった」「図書室に併設された自習室は、ぜひ息子に使わせたい」とのご感想をいただきました。